

戸田第一小学校の建て替えに関するQ & A

1 学校施設の建て替えに関すること（建設内容）

Q 1-1 建て替えはどのような計画で行いますか。

A

基本計画の段階では、2019年度～2020年度に設計業務、2021年度～2023年度に仮設校舎の建設と建て替え工事を行い、2023年度中に新校舎を一部使用開始し、2024年度から新校舎全体が使用可能となる予定です。（グラウンド整備等は2024年度に実施予定）。建て替え後の各施設（校舎、体育館、プール、グラウンド等）と各教室（普通教室や特別教室等）の配置は、今後、基本設計にて検討します。

Q 1-2 自校式給食調理場が停止する期間が生じるようですが、その期間の給食提供はどうなりますか。

A

給食センターからの提供を考えています。ただし、自校式で提供しているアレルギー対応の給食については、給食センターでは現状、卵と牛乳のみの対応となります。この2種以外のアレルギー対応については、今後、学校や保護者、給食センター等と調整を行う予定です。

Q 1-3 現時点で、プールの配置が決まっていない理由を教えてください。また、屋上配置になった場合は、消防水利として活用できますか。

A

プールの配置は、工事費の精査や学校の運営状況等も踏まえ、準備委員会等で意見を聞きながら決めていきます。消防水利としては、地上にも十分な水栓があるため、プールが屋上となっても問題ないと考えています。こちらの詳細については、消防と調整していきます。

Q 1-4 校庭代替地について教えてください。また、校庭代替地の「ダスト舗装」とはどういったものですか。

A

建て替え工事期間中においては、学校敷地内は工事エリア及び仮設校舎により運動場面積に制限が生じ、体育の授業や児童の運動スペースが限られることから、代替地の確保が重要課題となっておりました。そのような状況の中、戸田第一小学校近隣の民有地について、土地所有者の御厚意により校庭代替地として借地できる旨の内諾を得たことから、当該土地について、2019年1月に土地賃貸借契約を締結し、2019年3月からグラウンド整備工事を行うものです。

なお、校庭代替地の「ダスト舗装」とは、周辺環境に配慮した、飛散しにくい（比重が重い）砕石のことであり、現在の戸田第一小学校校庭もダスト舗装となっています。

2 学校施設の建て替えに関すること（影響・対策）

【学校教育活動】

Q 2-1 工事期間中において、例年行っている学校行事についてはどの程度行える予定ですか。

A

新しい体育館ができるまでは既存の体育館を残すため、体育館で行っている行事は基本的に開催できると考えています。

運動会については、運動スペースが限られることから、現在と同じ規模、内容で実施することは難しいと考えています。可能性としては、使えるスペースを使って、学年別など、時間を区切りながら実施することや、他校の校庭を借りて実施することが考えられます。ただし、他校の校庭で実施する場合は、隊形を移動しながら行う演技など、練習にもスペースと時間が必要となるものは実施できないため、種目の制限等も考慮しながら今後、検討してまいります。また、形を変えて運動会を実施する必要がある期間は、2021年度から2024年度になる予定です。ただし、2024年度は10月から校庭が使える予定のため、運動会の実施時期も含めた検討を行います。

なお、2019年度以降に建て替えに向けた基本設計・実施設計を行うため、検討状況によっては工期等が変更となる場合があります。今後の検討状況については、説明会等で随時、御説明させていただきます。

Q 2-2 休み時間の運動について、体育館だけでは運動スペースが足りないと感じますが、何か対策はありますか。

A

休み時間の運動については、できる限りの運動スペースと時間を確保したいと考えております。今後、基本設計にて詳細を検討することになりますが、仮設校舎や工事エリアにならない、残された校庭部分や体育館、校庭代替地などにより運動スペースの確保を考えています。また、児童の体力向上については、体育の時間をしっかり確保することが第一であり、体育館と校庭の空きスペース及び校庭代替地を活用し実施してまいります。

Q 2-3 校庭代替地までの移動中及び現地活動中の安全確保策はどうなりますか。

A

移動ルートは、行き帰りの児童同士がすれ違うことがないようにそれぞれのルートを変える予定です。また、校庭代替地南側の道路横断時の安全確保のため、横断歩道の設置を警察と調整していきます。また、基本的には教職員が引率することとなりますが、移動時及び現地活動中の安全確保のため、警備員を増員したいと考えています。

Q 2-4 休み時間における校庭代替地の利用時は、教職員等が常時見守りますか。

A

休み時間に校庭代替地を利用することになった場合、体育と同じように教職員が行き帰りの引率をすることとなり、活動中も複数の教職員で観察し、児童の安全確保を第一に考

え、何かあれば即時対応できる体制を整備します。

Q 2-5 現在においても、仮設校舎で学校生活を送る学年があり、児童が心に不安を抱えていないか心配です。建て替え工事に当たっては、児童の心のケアを行うようお願いします。

A

既存の仮設校舎は、現在、4年生が学習しています。夏季は一日中エアコンを運転させており、西側はカーテンで日差しを遮るなど、仮設校舎の中でも少しでも快適に学習できるよう工夫しながら学校教育を進めている状況です。体調不良を訴える児童に対しても、インターフォンの設置や養護教諭との迅速な連携体制を整えています。また、スクールカウンセラーの配置により児童の心のケアについても対応できる体制を整えています。なお、建て替え工事中に設置する仮設校舎については、既存の仮設校舎より快適な環境を整備できるよう進めてまいります。

【工事】

Q 2-6 学校周辺の道路は狭いのですが、工事車両の出入りや資材搬出入はどこから行いますか。

A

設計の中で、搬出入場所や敷地内のルートを検討していきます。近隣には、できるだけ御迷惑がかからないようなルートを設定したいと考えています。なお、工事や重機の通行により、多少の騒音や揺れが起こることが想定されます。

Q 2-7 アスベストの対策については、実際に解体が始まった際に、数値や影響などは公表されますか。

A

既存校舎等のアスベスト含有状況は、比較的低い値でした。アスベストについては、現在、関係法令等で厳しく定めがあり、例えば、除却工事の前に、埼玉県での検査が必要であり、除却の工法についても確認を受けて初めて工事の実施が許可されます。工事中の対策も当然に実施し、工事後には、再び埼玉県の検査を受けることとなります。保護者や地域の皆様には、それぞれの時期に学校等を通じて、連絡する予定です。

Q 2-8 工事の騒音についてはどのような対策を行いますか（想定している数値などはありますか。）。また、校舎と工事エリアが近い位置になると思いますが、授業中の児童に影響はありませんか。

A

現時点で想定する数値はありませんが、授業を行いながら工事を進めていくことになるため、防音壁等の対策を行うなど、最大限の防音対策を施します。具体的な対策は今後の設計の中で検討し、音の出る工事内容と学校のカリキュラムとの調整など、できるだけ児童への影響が少なくなるよう対策を検討します。しかし、建て替え工事を実施する期間は、騒音が全くないとは言い切れず、これまでと同じ環境にはならないことが想定されます。

現在、建て替え工事を進めている戸田東小学校・戸田東中学校では、例えば、授業中はできるだけ音の出ない作業を進めるなど、施工業者と調整を行っています。また、学校周辺についても、大きな重機が通れば、音や揺れが多少は生じることが想定されます。工事実施までには、説明会を随時開催する予定ですが、工事中も、工事車両が多く通る時期や時間帯などをお知らせし、できるだけ不安を少なくできるよう努めてまいります。

【学校施設開放】

Q 2－9 学校施設開放団体への影響はどのくらいありますか。建て替え工事中も継続的に実施されますか。

A

学校施設開放については、体育館は新旧どちらかの建物を使える状況ですが、校庭については、工事期間中はかなり限られたスペースとなるため、活動内容によっては使用が難しいことも想定されます。その対応につきましては、文化スポーツ課とも協議しながら、検討していきます。なお、校庭代替地については、周辺住民の方からも夜間や週末の時間は空けてほしいとの要望があることから、学校教育に関する活動に限定して使用するため、学校開放に利用することは難しいと考えています。

3 その他

Q 3-1 戸田第一小学校は避難場所に指定されていますが、工事中の避難場所はどうなりますか。

A

工事期間中の避難場所については、新しい体育館が建つまでは現在の体育館を利用できます。

Q 3-2 校庭にあるメタセコイアの木がなくなってしまうことが残念です。

A

メタセコイアの木については、新校舎の建設予定位置に隣接しており、建物の建設の支障となり、避難経路を妨げるおそれがあることに加えて、維持管理の面からも懸念が多いため、これらを考慮して伐採するという結論に至りました。

Q 3-3 着工までに行う説明会は、毎回同じような内容で開催されますか。保護者としては、工事の概要よりも、児童の安全確保や学習環境の確保に関する心配の方が大きいです。

A

今後の説明会では、設計の進捗に合わせて、安全確保対策等の詳細を説明していく予定です。基本的な安全対策として、工事エリアと児童が立ち入ることができる場所を明確に分離します。ただし、工事車両の出入りの箇所は、工事車両と児童の動線が重なる可能性があり危険なため、例えば、戸田東小学校・戸田東中学校の工事では、工事車両が入る時間と登校時間が重ならないようにし、下校時は工事車両を少なくする上、警備員を常時配置するといった対策を行います。

Q 3-4 説明会を開催する際には、できるだけ資料を事前配布して、各家庭の中でも話し合える環境づくりをお願いします。そうすることで、さらに数多くの意見を盛り込んだ建て替えができると思います。

A

資料の事前配布については、できる限り対応していきます。

Q 3-5 説明会に参加できない場合、どうやって情報を得ることができますか（資料の入手など）。

A

説明会以外では、保護者には学校を通じて資料を配布していくほか、Q&A等も含め、資料をホームページに公開します。また、町会の回覧等でも御協力いただくなど、できるだけ多くの方々に伝わるよう対応していきます。

※本Q&Aにつきましては、今後も随時、内容を更新してまいります。